

赤ちゃんとの接触には

要注意!

10月



食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋... 楽しみの多い季節がやってきました。みなさんはどんな秋が好きですか? 楽しみを見つけて今年の秋もストレスなく過ごしましょう。今月は、疲れた時などに発生する「口唇ヘルペス」について紹介します。

☆どんな病気なの? ☆



口唇ヘルペスは、くちびるやその周りにピリピリ、チクチクするような違和感やかゆみが生じた後、軽い痛みを伴う水ぶくれができる病気です。疲れた時や風邪をひいた時など免疫が低下している(身本の抵抗カがおちている)時に症状がでます。症状が出る頻度は、数年に/回という方から1年に数回出るという方までさまざまです。

★症状は次の4つの段階を経て5日~2週間ほどで治るといわれています

①ピリピリ、チクチクなどの違和感



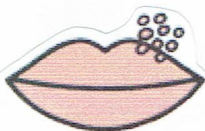
再発を繰り返す人は自分で判るそうです!

②赤み・腫れ(半日以内)



この時期は患部でのウイルスの増殖が活発です!

③水ぶくれ(1~3日後)



この水ぶくれの中にはウイルスがたくさん存在します!

④かさぶた(回復期)



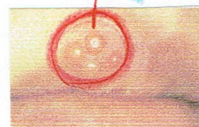
数日~2週間程度で治っていきます!





## ☆どうしてなるの?☆

口唇ヘルペスは「単純ヘルペスウイルス」というウイルスに感染することで起きます。症状が出ている人の水ぶくれ、唾液、涙などに接触することで感染します。ウイルスが付着したタオルやコップなどの「もの」を介して感染することもあるので注意が必要です。感染してもすぐには症状が出ず、何年もたってから初めて出ることもあります。



水ぶくれの中にウイルスが存在します!!

## ☆どうして再発するの?☆

単純ヘルペスウイルスに一度感染すると、生涯にわたって神経細胞に潜んでいます。熱が出た時、疲れ気味の時、ストレス、海水浴やスキーなど強い紫外線の刺激により免疫が低下し、ウイルスが活動し始めると症状が出ます。赤く腫れて水ぶくれが**でき始める3~4時間前に再発の兆し(ピリピリ)があるため、再発することが自分でわかります。**



健康な時は**症状は出ません!!**

## ☆どんな治療をするの?☆



ウイルスの増殖を抑える「抗ヘルペスウイルス薬」の飲み薬や塗り薬を使って治療をしていきます。このお薬はウイルスが増殖している時に効果があるので、症状が出たら出来るだけ早く治療を始めることが大切です。活動をしていない、神経に隠れているウイルスを追い出すお薬は、現在のところありません! なるべく早めに受診をしましょう。

## ※赤ちゃんとの接触には注意しましょう※

赤ちゃんは免疫機能が未発達なので、ウイルスに感染すると重い症状が出る可能性があります。

## 市販薬あります!!



以前に医師の診断・治療を受けたことがある方に限り、市販の抗ウイルス薬を使うことができますので、お気軽にスタッフまでお声かけ下さい 😊